



# 認定書

国住指第 1366 号  
平成 21 年 8 月 13 日

双和化学産業株式会社  
代表取締役 安田 義信 様

国土交通大臣 金子 一義



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 26 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第 63 条並びに同法施行令第 136 条の 2 の 2 第一号及び第二号（防火地域又は準防火地域内の建築物の屋根）の規定に適合するものであることを認める。

## 記

1. 認定番号  
DR-0700
2. 認定をした構造方法等の名称  
ガラス繊維強化ポリエステル系樹脂・ウレタン系樹脂塗/コンクリート系下地屋根
3. 認定をした構造方法等の内容  
別添の通り

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。

## 1. 構造名

ガラス繊維強化ポリエステル系樹脂・ウレタン系樹脂塗/コンクリート系下地屋根

## 2. 形状及び寸法等

項 目		申 請 材 料
防水塗膜	形 状	シート状
	厚 さ (mm)	1.23~3.96
	質 量 (kg/m <sup>2</sup> )	1.93~6.68
緩衝材	形 状	シート状
	厚 さ (mm)	1.6以下
	質 量 (kg/m <sup>2</sup> )	2.15以下
傾 斜 角		0° ~30°

3. 材料構成  
1) 主構成材料

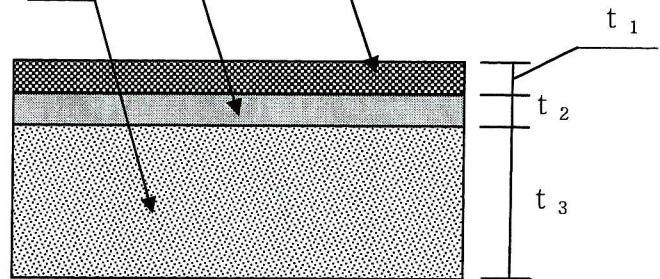
項 目	申 請 構 造
防水塗膜	<p>1), 2)のうち、いずれか一仕様とする 1) ガラス繊維強化ポリエステル系樹脂 (1枚張仕様)          ・ ・ ・ ・ ・ 厚さ1.23mm~3.23mm、質量1.93kg/m<sup>2</sup>~5.35kg/m<sup>2</sup>          (有機質量3.25kg/m<sup>2</sup>以下)</p> <p>①上塗：(1), (2)のうち、いずれか一仕様とする          (1) アクリル変性シリコン系樹脂 ・ ・ ・ 厚さ0.08mm、質量0.1kg/m<sup>2</sup>          (有機質量0.1kg/m<sup>2</sup>)          (2) ポリエステル系樹脂塗料 ・ ・ ・ ・ ・ 厚さ0.23mm、質量0.4kg/m<sup>2</sup> (固)          (有機質量0.4kg/m<sup>2</sup>)</p> <p>②中塗：(1), (2)のうち、いずれか一仕様とする          (1) ビニルエステル系樹脂          ・ ・ ・ 厚さ0.16mm~0.22mm、質量0.3kg/m<sup>2</sup>~0.4kg/m<sup>2</sup> (固)          (有機質量0.4kg/m<sup>2</sup>以下)          (2) なし</p> <p>③骨材層：(1), (2)のうち、いずれか一仕様とする          (1) ケイ砂またはセラミック粒 ・ ・ ・ 厚さ0.8mm、質量1.5kg/m<sup>2</sup>          (2) なし</p> <p>④防水層：ガラス繊維強化ポリエステル系樹脂          ・ ・ ・ 厚さ1.12mm~1.68mm、質量1.8kg/m<sup>2</sup>~2.53kg/m<sup>2</sup>          (有機質量1.4kg/m<sup>2</sup>~2.0kg/m<sup>2</sup>)</p> <p>組成 { ポリエステル系樹脂 ・ ・ ・ ・ ・ 0.7kg/m<sup>2</sup>~1.0kg/m<sup>2</sup> (固)          ガラス繊維マット ・ ・ ・ ・ ・ 0.4kg/m<sup>2</sup>~0.53kg/m<sup>2</sup> (固)          ポリエステル系樹脂 ・ ・ ・ ・ ・ 0.7kg/m<sup>2</sup>~1.0kg/m<sup>2</sup> (固)</p> <p>⑤下塗：ポリエステル系樹脂 ・ ・ ・ 厚さ0.25mm以下、質量0.4kg/m<sup>2</sup>以下 (固)          (有機質量0.4kg/m<sup>2</sup>以下)</p> <p>⑥下地表面処理剤 (プライマー)：セメント混入ウレタン系樹脂          ・ ・ ・ 厚さ0.03mm~0.05mm、0.03kg/m<sup>2</sup>~0.12kg/m<sup>2</sup> (固)          (有機質量0.05kg/m<sup>2</sup>以下)</p> <p>組成 { ウレタン系樹脂 ・ ・ ・ ・ ・ 0.03kg/m<sup>2</sup>~0.05kg/m<sup>2</sup> (固)          ポルトランドセメント ・ ・ ・ ・ ・ 0kg/m<sup>2</sup>~0.07kg/m<sup>2</sup></p>

項 目	申 請 構 造
防水塗膜 (つづき)	<p>2) ガラス繊維強化ポリエステル系樹脂 (2枚張仕様)          ・ ・ ・ 厚さ2.35mm~3.96mm、質量3.73kg/m<sup>2</sup>~6.68kg/m<sup>2</sup>          (有機質量4.05kg/m<sup>2</sup>以下)</p> <p>①上塗：(1), (2)のうち、いずれか一仕様とする          (1) アクリル変性シリコン系樹脂 ・ ・ ・ 厚さ0.08mm、質量0.1kg/m<sup>2</sup> (固)          (有機質量0.1kg/m<sup>2</sup>)          (2) ポリエステル系樹脂塗料 ・ ・ ・ ・ ・ 厚さ0.23mm、質量0.4kg/m<sup>2</sup> (固)          (有機質量0.4kg/m<sup>2</sup>)</p> <p>②中塗：(1), (2)のうち、いずれか一仕様とする          (1) ビニルエステル系樹脂          ・ ・ ・ 厚さ0.16mm~0.22mm、質量0.3kg/m<sup>2</sup>~0.4kg/m<sup>2</sup> (固)          (有機質量0.4kg/m<sup>2</sup>以下)          (2) なし</p> <p>③骨材層：(1), (2)のうち、いずれか一仕様とする          (1) けい砂またはセラミック粒 ・ ・ ・ 厚さ0.8mm、質量1.5kg/m<sup>2</sup>          (2) なし</p> <p>④防水層 (上層)：ガラス繊維強化ポリエステル系樹脂          ・ ・ ・ 厚さ1.12mm~1.18mm、質量1.8kg/m<sup>2</sup>~1.93kg/m<sup>2</sup>          (有機質量1.4kg/m<sup>2</sup>)</p> <p>組成 { ポリエステル系樹脂 ・ ・ ・ ・ ・ 0.6kg/m<sup>2</sup> (固)          ガラス繊維マット ・ ・ ・ ・ ・ 0.4kg/m<sup>2</sup>~0.53kg/m<sup>2</sup>          ポリエステル系樹脂 ・ ・ ・ ・ ・ 0.8kg/m<sup>2</sup> (固)</p> <p>⑤防水層 (下層)：防水層 (上層) と同じ</p> <p>⑥下塗：ポリエステル系樹脂 ・ ・ ・ 厚さ0.25mm以下、質量0.4kg/m<sup>2</sup>以下 (固)          (有機質量0.4kg/m<sup>2</sup>以下)</p> <p>⑦下地表面処理剤 (プライマー)：セメント混入ウレタン系樹脂          ・ ・ ・ ・ ・ 厚さ0.03mm~0.1mm、質量0.03kg/m<sup>2</sup>~0.12kg/m<sup>2</sup> (固)          (有機質量0.05kg/m<sup>2</sup>以下)</p> <p>組成 { ウレタン系樹脂 ・ ・ ・ ・ ・ 0.03kg/m<sup>2</sup>~0.05kg/m<sup>2</sup> (固)          ボルトランドセメント ・ ・ ・ ・ ・ 0kg/m<sup>2</sup>~0.07kg/m<sup>2</sup></p>

項 目	申 請 構 造
緩衝材	1), 2) のうち、いずれか一仕様とする 1) ウレタン系樹脂：厚さ0.42mm～1.6mm、質量0.52kg/m <sup>2</sup> ～2.15kg/m <sup>2</sup> (有機質量2.05kg/m <sup>2</sup> 以下) (1) 緩衝材：ウレタン系樹脂 ……厚さ0.4mm～1.5mm、質量0.5kg/m <sup>2</sup> ～2.0kg/m <sup>2</sup> (固) (有機質量2.0kg/m <sup>2</sup> 以下) (2) 下地表面処理剤 (プライマー) ①, ②のうち、いずれか一仕様とする ①セメント混入ウレタン系樹脂 ……厚さ0.02mm～0.1mm、質量0.02kg/m <sup>2</sup> ～0.15kg/m <sup>2</sup> (有機質量0.05kg/m <sup>2</sup> 以下) 組成 { ウレタン系樹脂 ……0.02kg/m <sup>2</sup> ～0.05kg/m <sup>2</sup> (固) ポルトランドセメント ……0kg/m <sup>2</sup> ～0.1kg/m <sup>2</sup> ②エポキシ系樹脂 ……厚さ0.05mm、質量0.05kg/m <sup>2</sup> (固) (有機質量0.05kg/m <sup>2</sup> ) 2) なし
下 地	コンクリート系下地：1), 2) のうち、いずれか一仕様とする 1) コンクリート：厚さ50mm以上 2) 軽量気泡コンクリートパネル：厚さ50mm以上

4. 構造説明図 (寸法単位：mm)

- 1) 防水塗膜 ……ガラス繊維強化ポリエステル系樹脂塗
- 2) 緩衝材 ……ウレタン系樹脂又はなし
- 3) 下地：コンクリートまたは軽量気泡コンクリートパネル



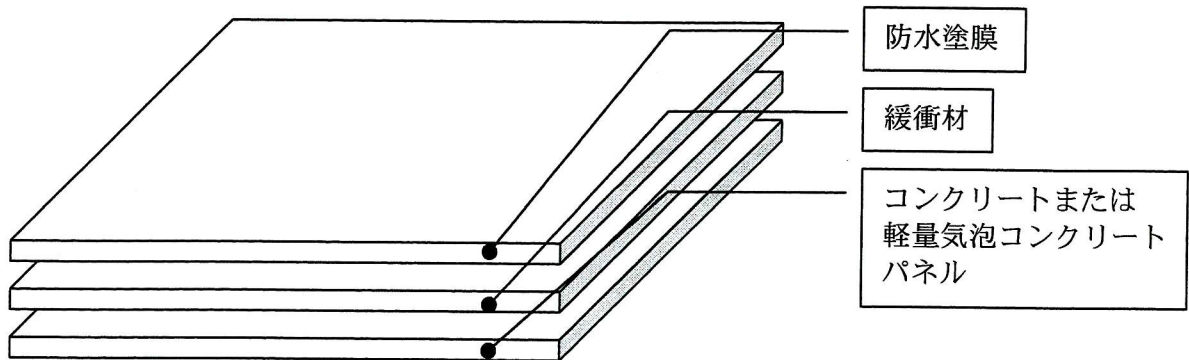
$$t_1 = 1.23 \sim 3.96$$

$$t_2 = 0 \sim 1.6$$

$$t_3 = 50 \text{以上}$$

## 5. 施工方法等

### <施工図>



### <施工手順>

- 1) 下地表面処理剤：ウレタン樹脂系プライマーにポルトランドセメントを混合・攪拌し塗布する。
- 2) 緩衝材：ウレタン系樹脂を塗布する。
- 3) 下地表面処理剤：ウレタン系樹脂硬化後、ウレタン系樹脂プライマーにポルトランドセメントを混合・攪拌し塗布する。
- 4) 下塗：ポリエステル系樹脂を塗布する。
- 5) ①防水層（1枚張仕様の場合）
  - ・ ポリエステル系樹脂を塗布し、直ちにガラス繊維マットを貼りつけ、更にポリエステル系樹脂を塗布する。
  - ・ 同時にけい砂を散布する。②防水層（2枚張仕様の場合）
  - ・ 下層にポリエステル系樹脂を塗布し、直ちにガラス繊維マットを貼りつけ、更にポリエステル系樹脂を塗布する。
  - ・ 上層に下層が乾燥後、ポリエステル系樹脂を塗布し、直ちにガラス繊維マットを貼りつけ、更にポリエステル系樹脂を塗布する。
  - ・ 同時にけい砂を散布する。
- 6) 中塗：ガラス繊維強化ポリエステル系樹脂硬化後、ビニルエステル系樹脂を塗布する。
- 7) 上塗：ビニルエステル系樹脂硬化後、アクリル変性シリコン系樹脂またはポリエステル系樹脂を塗布する。